



トライアル会員制度のご紹介

2025年4月25日
会員サービス担当



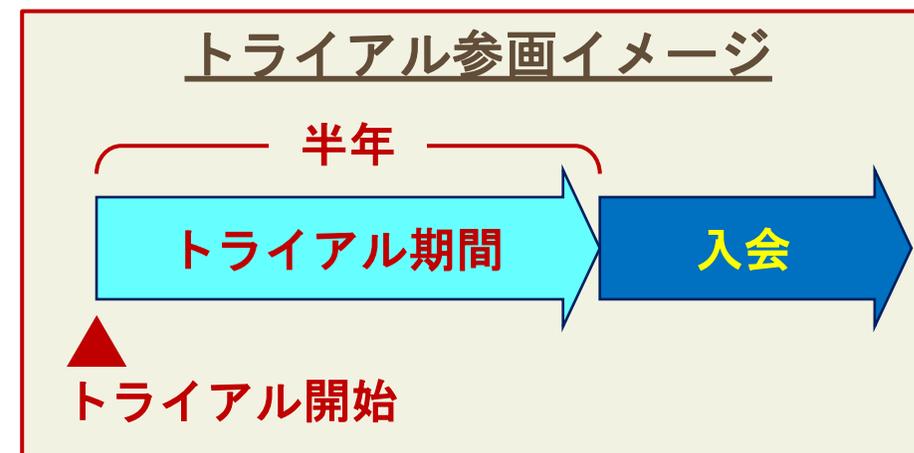
■入会前にMCISをよく知っていただく

- MCISがどのような活動をしているか、外からでは分かりづらいので入会を躊躇してしまうケースがある。そこで、入会前にMCISを体験できる期間を設ける。
- 法人が入会を検討する際に、MCISを知るためにいったん代表者が個人会員として入会するケースがある。その際、所属法人からの支援が得られず個人負担になるケースがある。そのような個人負担をなくしたい。

■入会のハードルを下げる

- 非会員がMCISの活動に興味を持って、従来は会員限定としていたのもまず入会してもらう必要があった。活動を非会員に拡大すればよいのだが、人数が増えると活動の推進が難しくなるリスクがある。
- そこで、グループ活動のうちSIGは非会員の参画を可能にし、参画する方にトライアル会員になっていただき、SIGを通じてMCISを理解して頂くことで入会しやすくする。

- 一定期間、無料でMCIS会員のサービスを体験できる制度
 - トライアル会員の期間終了後に入会するかどうかを選択**
- トライアル期間**
 - 半年**



トライアル会員にも開放

イベントの会員料金での参加

会員限定イベントへの参加

SIGへの参加

MCIS成果物へのアクセス

(通常会員のみ)

総会・選挙の議決権

委員会・作業部会への参加

会員限定公開コンテンツ
(IFPUG出版物/MCIS教育
資料) へのアクセス

■SIGへの参画

- 非会員がSIGに参画するためにはトライアル会員になることが条件

■イベントへの参加

- トライアル会員になると、会員料金で参加したり、会員限定イベントへの参加が可能

■入会前にMCISの活動を調査したい場合

■SIGへの参画

- 1つの企業・団体からSIGに参画する場合複数人の申込が可能だが入会時期は原則同じとする
- 入会時期が異なる場合は一番最初のトライアル会員の期限を他のトライアル会員に適用する
- トライアル有効期限後に再度同企業・団体の所属者がトライアル会員になることはできない
(正会員としての入会が必要)

- Q : 法人としてのトライアルはできますか。
 - A : あくまで個人としてのトライアルになります。1法人から複数名がトライアル会員になることができます。

- Q : 複数のSIGに参画した場合、トライアル会員の期間はいつまでですか。
 - A : SIGの数に関係なくトライアル会員の期間開始から半年です。

- Q : トライアル会員になって半年経つ前にSIGに参画した場合、トライアル会員の期間はいつまでですか。
 - A : SIGの参加時期に関係なく、トライアル会員の期間開始から半年です。

- Q : トライアル会員期間終了後は、必ず入会しないといけないのでしょうか。
 - A : 入会する（法人会員または個人会員）かしないか選択できます。

- Q : トライアル会員になる際に、どのような手続きがありますか。
 - A : トライアル期間中の活動に関する誓約書と、業務活動歴等のプロフィールをご提出いただきます。

- Q : SIGに参画後、トライアル期間終了の半年を迎えた場合にSIGの参画はどうなりますか。
 - A : 入会した場合は継続して参加できますが、入会しない場合はSIGも脱退となります。

Think Together!

